



2026年7月10日

各位

会社名 株式会社ジェイテックコーポレーション
代表者名 代表取締役社長 津村 尚史
(コード番号: 3446 東証スタンダード)
問合せ先 取締役 管理部長 日谷 哲也
(TEL. 072-655-2785)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2025年8月13日に公表しました2026年6月期の通期連結業績予想を修正いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2026年6月期通期連結業績予想値の修正 (2025年7月1日~2026年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,655	278	274	172	29.32
今回修正予想 (B)	1,955	73	85	59	10.08
増減額 (B-A)	△699	△205	△189	△113	—
増減率 (%)	△26.3	△73.6	△69.0	△65.5	—
(ご参考) 前期実績 (2025年6月期)	1,925	113	102	60	10.25

(ご参考) 2026年6月期通期連結セグメント別売上高予想値の修正

(2025年7月1日~2026年6月30日)

	オプティカル 事業	ライフサイエンス・ 機器開発事業	その他事業 (電子科学)	調整額	合計
	百万円	百万円	百万円		百万円
前回発表予想 (A)	1,650	495	510	—	2,655
今回修正予想 (B)	1,426	284	244	1	1,955
増減額 (B-A)	△223	△210	△265	1	△699
増減率 (%)	△13.6	△42.6	△52.0	—	△26.3
(ご参考) 前期実績 (2025年6月期)	1,234	220	471	—	1,925

2. 修正の理由

2026年6月期連結業績予想の売上高につきまして、オプティカル事業では原材料に起因する加工不良に加えて、受注後に設計変更に至った案件の発生が重なったことによって一部の案件で期ずれが生じ、販売計画の達成に至りませんでした。

また、ライフサイエンス・機器開発事業では、ライフサイエンス事業において当初計画を上回る販売実績に至ったものの、機器開発事業では販売を見込んでいた戦略製品の次世代加工研磨装置についてユーザーの技術的要望を満たす課題解決などに時間を要し、販売計画の達成に至りませんでした。

その他事業（電子科学）では、主力製品である昇温脱離分析装置の販売を中心に計画しておりましたが、ユーザーの計画変更などの影響を受け、販売計画の達成に至りませんでした。

そのため当社グループの当期連結売上高は当初予想数値を26.3%下回る見通しとなりました。

利益につきましては、オプティカル事業を中心に売上高総利益率が昨対比で改善し、販管費も計画対比で約15.3%削減したものの、その他事業（電子科学）の収支悪化が影響し、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益はいずれも前回発表予想を下回る見通しとなりました。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値とは異なる可能性があります。

以 上